



台風から4日後の1号地  
高さが低い場所では2週間以上冠水状態が続きました

## 戸田ヶ原 レポート

今回は台風19号後の戸田ヶ原自然再生事業地の様子についてご報告します。



台風から約3週間後の戸田ヶ原野草園  
観賞池付近一帯が約3週間冠水しました

### 台風19号後の戸田ヶ原自然再生事業地

10月12日から13日にかけての台風19号によって増えた荒川の水が、荒川第一調節池(彩湖)に溜められました。荒川第一調節池が洪水調節機能を発揮した一方で、彩湖・道満グリーンパークは全体が冠水し、土砂の流入やゴミの漂着等が発生しました。

保安全管理活動で守り育てているサクラソウなどの在来植物や、ミドリシジミなどの昆虫、動物も、今回の台風で影響を受けている可能性があります。自然再生事業地の復旧と合わせて、今後の生きものの動向をモニタリングしていく予定です。

#### ハンノキ植栽地

ミドリシジミの為に植栽したハンノキは、冠水したものの倒木はありませんでした。



#### 戸田ヶ原野草園

野草の植栽区画に泥の堆積が見られます。



#### 戸田ヶ原自然再生エリア第1号地

在来野草の生育区画や園路などに泥の堆積が見られます。倒れてしまったオギも一部ありますが、多くはしっかりと立って残っています。



## おいでよ！冬の戸田ヶ原 (サクラソウの植え付けとオギのとだみちゃんオブジェづくり)

サクラソウがより多くの花を咲かせることを願い、1号地にサクラソウを植え付けます。  
植え付け後は、1号地のオギを使って、とだみちゃんのオブジェをつくります。

[日時] 2020年2月9日(日) 13:00～15:30 [雨天順延日] 2月16日(日)

[集合] 彩湖・道満グリーンパークピクニック広場

[参加費] 無料 [定員] 100名(先着順)

[申込み] 2月4日(火)午後5時まで [問合せ] みどり公園課(内線323)



# 戸田ヶ原 生きもの通信

このコーナーでは、戸田ヶ原の「旬」な生きものをご紹介します。

## 今しか見られない！冬の鳥たち

寒さと共に、冬鳥たちが続々と日本にやって来ました。彩湖では、長旅を終えた水鳥がプカプカ浮いています。するどい金色の目と頭にちょんまげ(冠羽)を持つ、侍のようなカモはキンクロハジロです。金色の目と、黒い体、白い羽からキンクロハジロと名付けられたとか。オスとメスは色が少し違い、メスは全体的に茶色っぽい色をしています。

枝に止まる、鮮やかな黒とオレンジの小柄な鳥をみつけたら、それはきっとジョウビタキ。派手なオスに比べて、メスはすこし地味ですが、尾を上下に振りつつ、ぴょこんとお辞儀をする可愛らしい鳥です。ツグミは不思議な歩き方をしながらエサを探します。下を向いて歩いていると思いきや、急に立ち止まり、胸をピンと張ります。まるで「だるまさんが転んだ」です。



キンクロハジロ(オス)



ジョウビタキ(オス)



ジョウビタキ(メス)



ツグミ

## 10/3 イオン北戸田店 保安全管理作業

イオンスタイル北戸田・イオンモール北戸田の23名の従業員の皆さんと、自然保全ゾーン内のサクラソウ植栽地で管理作業を行いました。5月に引き続き、セイタカアワダチソウやオオブタクサなどの外来植物を抜き取りました。

外来植物は、日本の在来植物に悪影響を及ぼす可能性があるほか、サクラソウやオギの生育を阻害してしまうため、適切な管理が必要です。

当日は曇り空で涼しい日でしたが、汗を流すほど一生懸命取り組んでくださり、山盛りいっぱいの外来植物を抜くことができました！



イオン北戸田店の皆さん、ありがとうございました！

## 戸田ヶ原サポーター活動予定

### ● サクラソウのポット苗づくり、植替え、株分け作業

2月9日のイベントで植えるサクラソウの準備や、プランターの植替え・株分けを行います。今年も、1週間バス車庫に作業場を設けて実施しますので、ご都合のつく時間帯にお越しください。

[日時] 2020年1月20日(月)～24日(金)  
10:00～16:00

[集合] 戸田市役所 旧バス車庫(戸田市ボランティア・市民活動センターTOMATO隣)

お問い合わせは(公財)戸田市水と緑の公社 まで



戸田ヶ原  
自然再生エリア  
第1号地  
・  
戸田ヶ原野草園  
アクセス

JR埼京線またはJR武蔵野線  
武蔵浦和駅より「下笹目 行」バス乗車  
「彩湖・道満グリーンパーク入口」  
下車徒歩13分

JR埼京線 北戸田駅より  
tocoバス美笹循環乗車  
「道満」下車徒歩12分



戸田ヶ原自然再生キャラクター  
とだみちゃん

